

東京工業大学 環境・社会理工学院 助教 公募案内

1. 所属：環境・社会理工学院
2. 職名：助教
3. 人数：1名
4. 専門分野：水工学，水圏科学，もしくは，環境計画・政策
5. 職務内容：

環境・社会理工学院は時代を切り開く新領域として，自然環境と人間社会を調和させる環境情報共創工学と，技術を社会へ導入・浸透・維持させる社会化創造工学を提唱しています。今回公募する助教は，この2領域のどちらかに関わる研究に貢献しながら，融合理工学系の基幹科目を分担していただきます。研究分野としては，特に，

 - ・水工学や水圏科学を基礎として，地域の水資源保全や水災害軽減に資する先進的な解析・計測手法の開発・応用に関する分野
 - ・環境計画・政策に関わる分野：例として，環境社会影響に関する評価手法やアセスメント制度，関係者間のコミュニケーション，市民参加や合意形成，社会的意思決定，環境問題に関する計画策定や政策決定のプロセス分析など

のいずれかを専門とし，融合理工学系の教員と協力しながら，国際的・学際的な活躍のできる人材を期待しています。
6. 応募資格：
 - (1) 博士の学位を有するか，または着任までに取得の見込みがある方
 - (2) 上記専門分野のいずれかについて学部・大学院教育ならびに研究指導のできる方
 - (3) 学部専門科目・PBL科目・実験科目などが英語で分担できる方
7. 勤務予定地：すずかけ台キャンパス（最寄り駅：すずかけ台）
8. 勤務時間等：裁量労働制（みなし勤務時間：1日7時間45分，週38時間45分）
9. 任期：任期有り：5年以内（再任1回：5年以内）
10. 試用期間：6ヶ月
11. 給与：

新年俸制導入前：月給制（本学職員賃金規則による。）
新年俸制導入後：新年俸制へ切り替え

※ 平成30年秋頃に文科省より新たな年俸制の導入に関するガイドラインが出る見込みのため，それ以降に本学の新年俸制を整備予定。

※ 他の国立大学法人等において「年俸制」を適用されていた者（承継職員）は，現行の「年俸制」（本学年俸制適用職員賃金規則による。）を適用することとする。
12. 社会保険等：厚生年金，共済（短期），雇用保険，労災保険
13. 雇用主：国立大学法人東京工業大学長
14. 着任予定：平成31年4月1日以降，できるだけ早い時期
15. 応募締め切り：平成30年10月31日（水）17:00
16. 選考方法：書類審査ならびに面接，模擬講義
書類選考の後，面接，模擬講義等をお願いする場合があります。面接等に伴う旅費等の経費は自己負担でお願いします。
17. 応募書類：
 - (1) 履歴書（学歴・職歴，写真添付のこと）
 - (2) 研究業績リスト
 - (3) 主要論文等の別刷またはコピー：5件以内
 - (4) これまでの研究概要と今後の研究・教育に対する抱負（2000字程度）
 - (5) その他の関連資料（学会活動，特許，等）
 - (6) 照会可能な方（互いに異なる機関に所属する方）2名の氏名・連絡先
18. 書類提出方法：

応募書類は，紙媒体と電子データ（USBメモリに保存）両方で提出。Microsoft Word または Excel のみ使用すること。提出は簡易書留による郵送に限り，電子メール添付は受け付けない。封筒に「H30-32 応募書類」と朱書きのこと。
19. 書類送付先：

〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1 I4-21

東京工業大学 環境・社会理工学院 融合理工学系 事務室

電話： 03-5734-3113

20. 問い合わせ先：

東京工業大学 環境・社会理工学院 融合理工学系主任 高橋邦夫

電話: 03-5734-3915

E-mail: takahak@tse.ens.titech.ac.jp

21. その他

(1) 応募書類等の返却はしません。応募書類に含まれる個人情報や国立大学法人東京工業大学の定めに従い、本人事選考にのみ使用し、他の目的には一切使用しません。

(2) 東京工業大学では、多彩な人材を確保し、大学力・組織力を高めるため、全ての研究分野において外国人や女性の参画する均等な機会を確保します。

(3) その他公募に関する事項は下記ページをご参照ください。

<http://www.hyoka.koho.titech.ac.jp/eprd/recently/koubo/koubo.php>